

WFS-SR02

画面で見るマニュアル



注意

「SR02 Manager」アプリは「Quick Sync」アプリに統合されました

本書では主に「SR02 Manager」アプリでの使い方を説明しております。「SR02 Manager」アプリは今後メンテナンスの予定はございませんので、今後は「Quick Sync」アプリをご利用ください。

「Quick Sync」アプリについては、以下のURLより「Quick Sync 画面で見るマニュアル」をご参照ください。

<http://www.iodata.jp/r/4388>

はじめに	4
安全のために	4
ご使用上の注意	6
準備	9
各部の名前と機能	9
充電する	10
アプリ「SR02 Manager」をインストールする	11
SDカードを入れる	12
電源を入れる	13
スマートフォン/タブレットとWi-Fi接続する	14
Wi-Fi ストレージの使い方	15
アプリ「SR02 Manager」の画面の概要	15
ファイルを開く	16
ファイルのダウンロード（SDカード→スマートフォン等）	18
ファイルのアップロード（スマートフォン等→SDカード）	19
ファイルを削除する	20
ファイルを移動する	21
設定の確認・変更方法	22
インターネットへの接続方法	23
無線の設定を変更する方法	24
ファームウェアの更新方法	25
モバイルバッテリーの使い方	27
スマートフォン等を充電する（モバイルバッテリーとして利用する）	27
パソコン接続モードでの使い方	28
SDカードリーダーライターとして利用する方法	28
仕様	30
動作環境	30
仕様	30
出荷時設定	30

困ったときには	31
アフターサービス.....	32
お問い合わせについて.....	32
修理について	33

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
 警告	この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

危険

-  **本製品を修理・分解・改造しない**
火災や感電、やけど、故障の原因になります。

電池について

-  **本製品を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

-  **電池の液が漏れた時は直ちに火気より離す**
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
- 液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。
乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

-  **電池について、以下のことに注意する**
本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
 - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 付属または指定された充電器以外では充電しないでください。

警告

-  **ACアダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などがACアダプターや本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
- ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
 - ・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上には置かないでください。
 - ・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
 - ・万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

-  **雷が鳴り出したら本製品や電源コードに触れない**
感電の原因になります。

-  **故障や異常のまま、通電しない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



警告 (つづき)



本製品を病院内で使用しない
医療機器の誤動作の原因になることがあります。



本製品を飛行機の中で使用しない
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。



ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等の近くでは使用しない
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。



本製品を以下のような場所に設置しない
事故の原因になります。
● 運転や移動の妨げになる場所
● エアバッグ動作の妨げになる場所
● 前方の視界を妨げる場所
● 夜間トンネル内などで本製品の画面がフロントガラスに映り込むような場所（前方の視界の妨げになります。）

電源 (AC アダプター・コード・プラグ) について



AC アダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり火災の原因になります。



コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。



AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない
発熱、火災の恐れがあります。



煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



電源コードや AC アダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などほしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。



じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。



ゆるいコンセントにつながらない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながらないでください。発熱して火災の原因になります。



熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。



テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない
テーブルタップの定格容量（「1500W」などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。



注意



本製品を踏まない
破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。



長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

電源 (AC アダプター・コード・プラグ) について



人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

ご使用上の注意

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- ・メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

使用上のご注意

- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。

- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

- 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線 LAN とは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線 LAN 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。

ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5 秒以上待つてから電源を入れてください。

- IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g で通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。

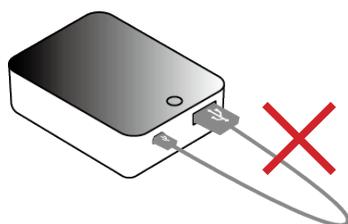
変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

- 以下を守らないとデータやメモリーカードが破損する恐れがあります。本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。

・SD カードリーダーライターモードランプ  が点滅中（データ読み書き中）に本製品の電源ボタンを押したり、メモリーカードを抜かないでください。

・バッテリー残量が少ない状態で起動している時にはメモリーカードを抜かないでください。また、バッテリー残量が少ないときは、十分にバッテリーを充電してから、データの読み書きをおこなってください。

- 本製品の USB ポートの A コネクターと microB コネクターの両方に 1 本の USB ケーブルで接続しないでください。



バッテリーについて

- バッテリーは消耗品です、正しい方法であっても充電 / 放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。
- バッテリーは、本製品を使用しない場合でも自然放電します。長時間放置した場合は改めて充電してからご利用ください。
- 充電時間は、バッテリーの使用状態、充電方法、周囲の温度などによって変わります。
- 高温状態で保管すると、バッテリー性能の劣化が早まります。直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所で保管してください。
- バッテリーは、取り外しできません。
- 本製品はリチウムイオン電池を使用しております。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により破裂する恐れがあります。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は分解せず、地方自治体の条例または規則に従ってください。



Li-ion00

各部の名前と機能

RESETスイッチ

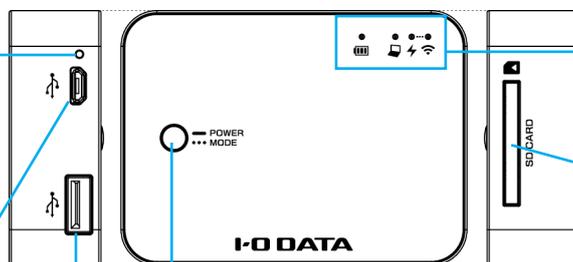
SDカードリーダーライターモード時に、細いピン等で約15秒長押しすると出荷時設定に戻ります。
「困ったときには」31ページ参照

USBポート (microBコネクター)

本製品のバッテリーを充電する際に、添付のUSBケーブルを挿します。

USBポート (Aコネクター)

スマートフォン等を充電する際に、スマートフォン等に付属のUSBケーブルを挿します。またUSBメモリー等を接続し、データを読み書きすることができます。



ランプ

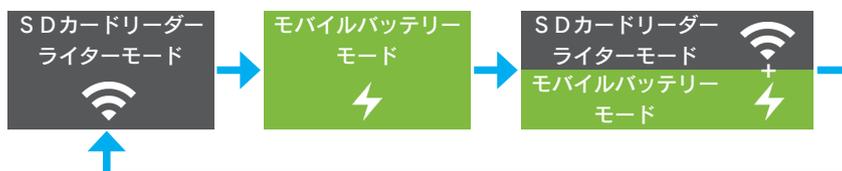
下記表を参照

SDカードスロット

SDカードを挿入します。

POWER/MODEスイッチ

長押し (約3秒) : 電源をオン/オフします。
短押し (約1秒) : 押すごとに以下のように本製品のモードを切り替えます。



SDカードリーダーライターモード	本製品に挿入したSDカードやUSBメモリーの内容を確認したり、データを移動するモードです。本製品の電源をオンにすると、最初に本モードになります。
モバイルバッテリーモード	スマートフォン等を充電するモードです。(急速充電をおこなう場合は本モードに切り替えます。)

▼ ランプ

バッテリー残量	緑	点灯	電源オン / バッテリー残量50%以上 / バッテリー充電完了	
		点滅	バッテリー充電中 / バッテリー残量50%以上	
		橙	点灯	電源オン / バッテリー残量25~50%未満
			点滅	バッテリー充電中 / バッテリー残量25~50%未満
		赤	点灯	電源オン / バッテリー残量25%未満
			点滅	バッテリー充電中 / バッテリー残量25%未満
-	消灯	電源オフ		
パソコン接続モード	緑	点灯	パソコンに接続中	
モバイルバッテリーモード	緑	点灯	モバイルバッテリーモード時	
SDカードリーダーライターモード	青	点灯	インターネットアクセス有効時	
		点灯	インターネットアクセス無効時	
		点滅	データ読み書き中	

充電する

本製品を充電します。

ヒント

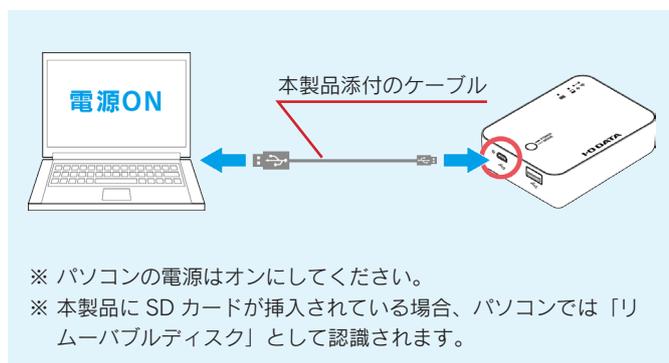
本製品は出荷時、充電されていません。
充電してからご利用ください。



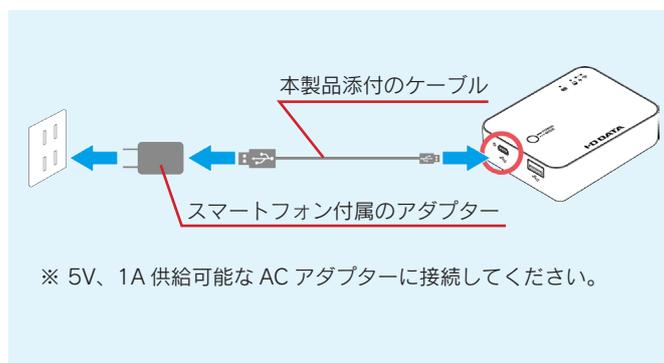
1

以下のいずれかの方法で接続し、充電する

▼ パソコンの USB ポートに挿して充電する場合



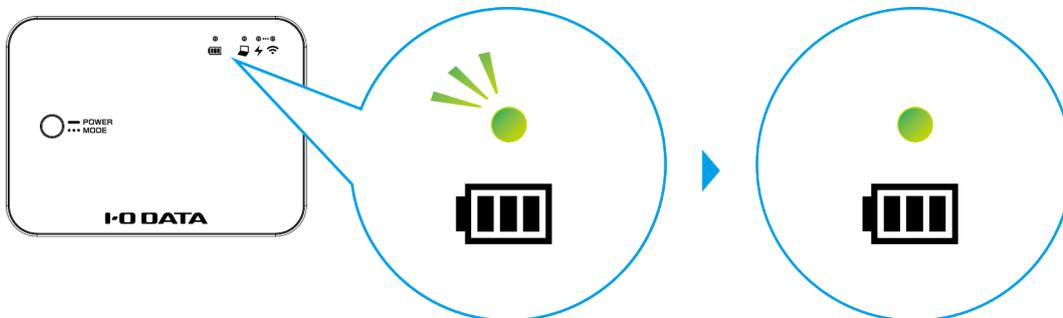
▼ スマートフォン付属の AC アダプターに挿して充電する場合



2

バッテリー残量ランプ (■) が点滅 (※) から緑点灯にかわるまで待つ

※ 本製品の充電残量によりランプの色が異なります。(赤 / 橙 / 緑)



以上で充電は完了です。USB ケーブルを取り外します。

次ページ「アプリ「SR02 Manager」をインストールする」へお進みください。

ヒント

満充電まで約7.5時間かかります

ただしバッテリーの劣化や充電方法の違いにより、充電時間が長くなる場合があります。



ヒント

充電しながら、使用できます

充電しながら、本製品を使用することができます。



アプリ「SR02 Manager」をインストールする

SD カードリーダー / ライター用の専用アプリ「SR02 Manager」をインストールします。

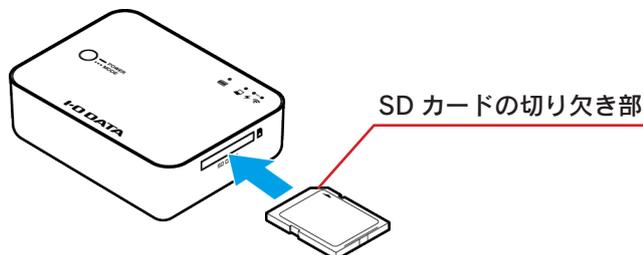
- 1 [AppStore] または [Play ストア] (Google Play) を開く
- 2 [SR02 Manager] を検索し、インストール
⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

以上で「SR02 Manager」のインストールは完了です。
[次ページ「SD カードを入れる」](#)へお進みください。

SDカードを入れる

SDカードを本製品にセットします。

- 1 SDカードの向きを確認し、SDカードスロットに水平に最後まで押し込む

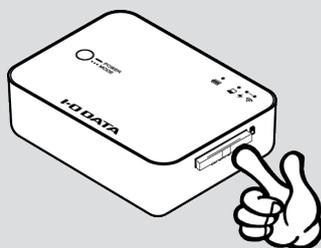


以上でSDカードのセットは完了です。
次ページ「電源を入れる」へお進みください。

注意

SDカードの取り外し方法

SDカードを押して、取り外します。



- ※ SDカードリーダーライターモードランプ  が消灯または点灯していることをご確認ください。
SDカードリーダーライターモードランプ  が点滅中はSDカードを抜かないでください。またアプリ「SR02 Manager」を終了させておく及安全です。
- ※ パソコンにUSBケーブルで接続し、本製品がリムーバブルディスクとして認識されている場合（パソコン接続モード時）は、以下のいずれかの方法で取り外します。
 - ・マイコンピュータからリムーバブルディスクアイコンを右クリックし、[取り出し] をクリック
 - ・タスクトレイ（通知領域）にあるハードウェアの取り外しアイコンから「Flash Card Reader/Writer」の「USB大容量記憶装置の取り外し」をクリック

ヒント

USBメモリー等の使用について

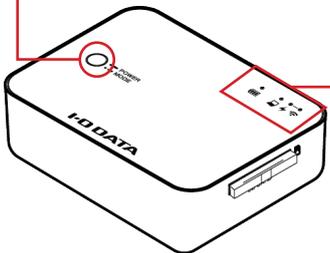


USBメモリー等を本製品のUSBポート（Aコネクタ）に接続すると、アプリ「SR02 Manager」でSDカードと同様に使用することができます。

- ※ 本製品をパソコンに接続した場合、USBメモリー等はリムーバブルディスクとしては利用できません。（SDカードのみリムーバブルディスクとして使用できます。）
- ※ USBメモリーとSDカードは同時に使用できません。USBメモリーを使用する際は、SDカードを抜いておいてください。
- ※ USBメモリー等を取り外す場合、データの読み書きをおこなっていないことを確認してから取り外してください。
またアプリ「SR02 Manager」を終了させておく及安全です。

電源を入れる

本製品の電源をオンにします。

- 1 ① POWER/MODE スイッチを長押し（約 3 秒）
- 
- ② ランプが以下のようにになっていることを確認

	バッテリー残量	緑/橙/赤の点灯または点滅
	パソコン接続モード	消灯
	モバイルバッテリーモード	消灯
	SDカードリーダーライターモード	緑または青点灯

以上で本製品の電源はオンになりました。

次ページ「スマートフォン/タブレットと Wi-Fi 接続する」へお進みください。

注意

データ転送中にPOWER/MODEスイッチを押さないでください。

ヒント

USBケーブルでパソコンと接続している場合は、本製品のモードが切り替わります



本製品の電源がオフの状態ではパソコンに接続すると、本製品はパソコン接続モードとなり、リムーバブルディスクとして認識します。

本製品をパソコンに接続した状態で、POWER/MODE スイッチを長押しして本製品の電源をオンにすると、Wi-Fi 接続に切り替わります。

スマートフォン/タブレットとWi-Fi接続する

本製品とスマートフォン/タブレットをWi-Fi接続します。

iPhone/iPad/iPod touchの場合

- 

本製品の底面に記載の SSID と暗号キー (KEY) を確認
- 

ホーム画面から [設定] をタップ
- 

[Wi-Fi] をタップ
- 

① [Wi-Fi] が [オフ] になっている場合は、[オン] にする

② [xxxxWFSSR02] をタップ

※ "xxxx" は機器により異なります。
※ 本製品の SSID を選択します。
SSID の出荷時設定は本製品の底面に記載しています。変更している場合は、変更後の SSID を選択します。
- 

① 本製品の暗号キー (11桁) を入力

※ 暗号キー (KEY) の出荷時設定は本製品の底面に記載しています。変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [Join] をタップ
- 

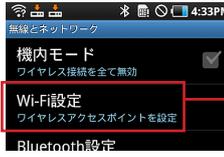
[xxxxWFSSR02] にチェックがついていることを確認

以上で、接続は完了です。

次ページ「Wi-Fi ストレージの使い方」へお進みください。

Androidの場合

- 

本製品の底面に記載の SSID と暗号キー (KEY) を確認
- 

ホーム画面から [MENU] → [無線ネットワーク] → [Wi-Fi 設定] の順にタップ
- 

[Wi-Fi] にチェック
- 

[xxxxWFSSR02] をタップ

※ "xxxx" は機器により異なります。
※ 本製品の SSID を選択します。
SSID の出荷時設定は本製品の底面に記載しています。変更している場合は、変更後の SSID を選択します。
- 

① 本製品の [暗号キー] (11桁) を入力

※ 暗号キー (KEY) の出荷時設定は本製品の底面に記載しています。変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続] をタップ
- 

本製品の SSID の下に「接続」の文字が表示されていることを確認

以上で、接続は完了です。

次ページ「Wi-Fi ストレージの使い方」へお進みください。

アプリ「SR02 Manager」の画面の概要

※ 画面例：iOS

本製品を Wi-Fi ストレージとして使用する場合、「SR02 Manager」を使用します。

※ 本製品への同時アクセス台数は最大 8 台までです。

本製品内のファイル

本製品に接続した SD カードや USB メモリーに保存しているファイルやフォルダーを表示 / 再生します。

	すべてのファイル 本製品に接続したSDカードやUSBメモリーに保存しているすべてのファイルやフォルダーを階層表示します。またファイルの削除、移動、名前の変更や、スマートフォン等へのファイルのダウンロード、SNSへのアップロードなどがおこなえます。
	音楽 本製品に接続したSDカードやUSBメモリー内にある音楽ファイルのみ表示/再生します。またスマートフォン等へのファイルのダウンロードがおこなえます。
	写真 本製品に接続したSDカードやUSBメモリー内にある写真ファイルのみ表示します。またスマートフォン等へのファイルのダウンロードがおこなえます。
	動画 本製品に接続したSDカードやUSBメモリー内にある動画ファイルのみ表示/再生します。またスマートフォン等へのファイルのダウンロードがおこなえます。
	文書 本製品に接続したSDカードやUSBメモリー内にある文書ファイルのみ表示します。またスマートフォン等へのファイルのダウンロードがおこなえます。



バージョン情報

「SR02 Manager」のバージョンを表示します。

設定

本製品の設定がおこなえます。

ステータス

本製品のステータスを表示します。

ローカルファイル

ご利用のスマートフォン等に保存されているファイルやフォルダーを表示 / 再生します。またスマートフォン等から本製品へファイルをアップロードできます。

ヒント

「SR02 Manager」使用時は、スマートフォン等からインターネット等にアクセスできません



本製品とスマートフォン等を Wi-Fi 接続するため、スマートフォン等から無線 LAN ルーターに接続できず、インターネット等をご利用いただけません。本製品使用後に本製品の電源をオフにするか、本製品のインターネットアクセスをオンに設定すると、「SR02 Manager」使用時でもスマートフォン等から無線 LAN ルーターに接続することができます。本製品のインターネットアクセスをオンに設定する方法については、「インターネットへの接続方法」23 ページをご参照ください。

ファイルを開く

※ 画面例：iOS

本製品に接続した SD カードや USB メモリーまたはスマートフォン等のファイルを開く方法について説明します。

1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する

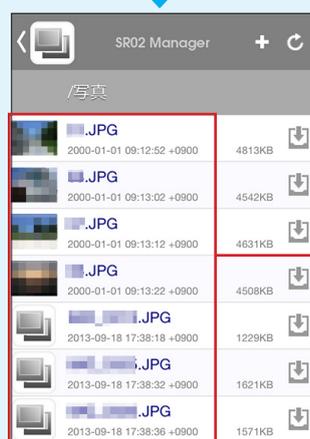


2 ▼ 本製品内のファイルを開く場合



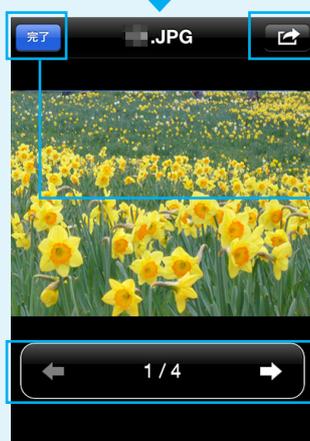
① 参照するファイルの種類をタップ

※ [すべてのファイル] から保存しているフォルダー→ファイル名の順にタップして開くこともできます。



② 参照するファイルをタップ

⇒ 表示 / 再生します。



クリックすると、表示 / 再生したファイルをメールや Facebook、Twitter に送ることができます。

[完了] をタップすると前のページに戻ります。
※ Android の場合、端末の戻るボタンを押します。

矢印をクリックすると、同じカテゴリー内のファイルに戻る / 進むの移動ができます。

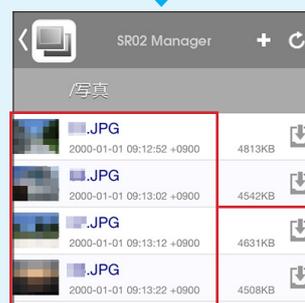
▼ スマートフォン等のファイルを開く場合



① [ローカルファイル] をタップ

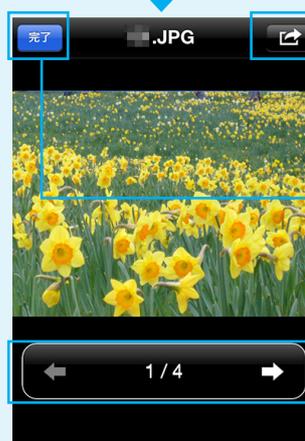


② [ダウンロード済みファイル] または参照するファイルの種類をタップ



② 参照するファイルをタップ

⇒ 表示 / 再生します。



クリックすると、表示 / 再生したファイルをメールや Facebook、Twitter に送ることができます。

[完了] をタップすると前のページに戻ります。
※ Android の場合、端末の戻るボタンを押します。

矢印をクリックすると、同じカテゴリー内のファイルに戻る / 進むの移動ができます。



再生/表示可能ファイルの拡張子一覧

「SR02 Manager」上から開くことができるファイルの拡張子一覧は以下のとおりです。一覧にない拡張子のファイルは、そのファイルに対応したアプリでご利用ください。

	iPhone/iPad/iPod touch	Android
映像	.mp4、.mov	.mp4、.mkv
写真	.bmp、.jpg、.jpeg、.tiff、.png、.gif	.bmp、.jpg、.jpeg、 .png、.gif
音楽	.mp3、.m4a、.wav	.mp3、.m4a、.wav
ドキュメント	.doc、.htm、.html、.pdf、.ppt、.rtf、.txt、.xls	.htm、.html、.txt

※ ファイルによっては、左記ファイル拡張子でも表示・再生できない場合があります。表示・再生できない場合は、そのファイルに対応したアプリでご利用ください。

以上でファイルの表示 / 再生は完了です。

ファイルのダウンロード（SDカード→スマートフォン等）

※ 画面例：iOS

本製品に接続したSDカードやUSBメモリーから「SR02 Manager」にファイルをダウンロードする手順を説明します。

※ ダウンロードしたファイルの再生 / 表示は、「ファイルを開く」16ページの方法でおこなってください。

1 ホーム画面から【SR02 Manager】をタップし、起動する

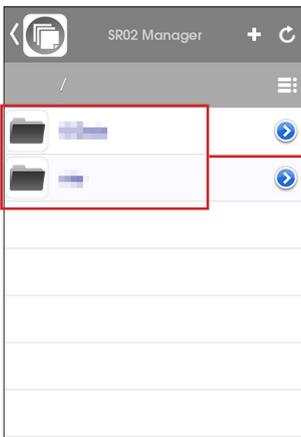


2 SR02 Managerのメニュー画面で「すべてのファイル」をタップ

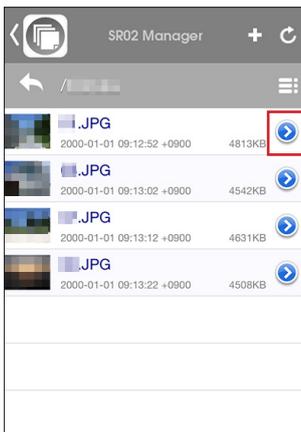


※ 音楽 / 写真 / 動画 / 文書からファイルの種類をタップし、ダウンロードアイコンをタップしてダウンロードすることもできます。

3 表示されたファイル一覧でフォルダーをタップ



4 表示されたファイル一覧でダウンロードするファイルのダウンロードアイコンをタップ

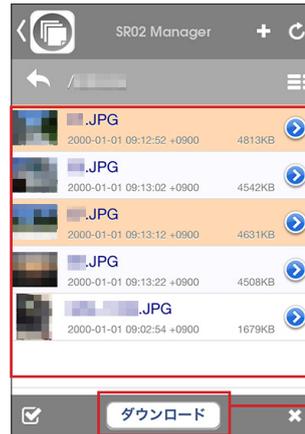


※ 戻るアイコンをタップすると、一つ上のフォルダーに戻ります。

5 表示されたファイルのコンテキストメニューで「ダウンロード」をタップ



6 ① ダウンロードするファイルすべてをタップして選択
② 【ダウンロード】をタップ



※ アイコンをタップすると、すべてのファイルを選択できます。
※ 選択したファイルの背景がオレンジ色になります。



⇒ ダウンロードが始まります。

ダウンロードが終わると、元の画面に戻ります。以上でファイルのダウンロードは完了です。

ファイルのアップロード（スマートフォン等→SDカード）

※ 画面例：iOS

スマートフォン等から本製品に接続した SD カードや USB メモリーにファイルをアップロードする手順を説明します。

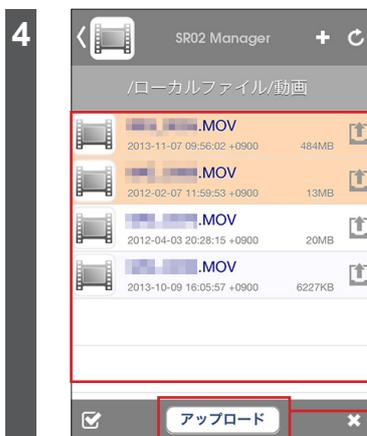
1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する



① [ローカルファイル] をタップ



② [ダウンロード済みファイル] またはファイルの種類をタップ



① アップロードするファイルの  アイコンをすべてタップして選択

※ アイコンをタップすると、すべてのファイルを選択できます。

※ 選択したファイルの背景がオレンジ色になります。

② [アップロード] をタップ



⇒ アップロードが始まります。

アップロードが終わると、元の画面に戻ります。
以上でファイルのアップロードは完了です。

ファイルを削除する

※ 画面例：iOS

本製品に接続した SD カードや USB メモリーのファイル、またはダウンロードしたファイルを削除する方法について説明します。

※ スマートフォン等のファイルは、「SR02 Manager」でダウンロードしたファイルのみ削除できます。

1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する



2 SR02 Manager



本製品内のファイルを削除する場合は、[すべてのファイル] をタップ

ダウンロードしたファイルを削除する場合は、[ローカルファイル] → [ダウンロード済みファイル] の順にタップ

5



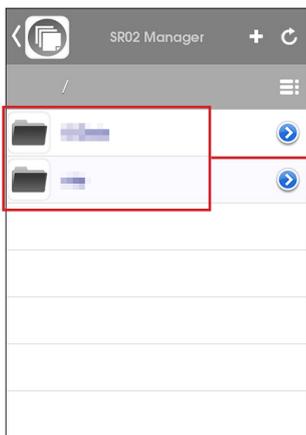
[削除] をタップ

6



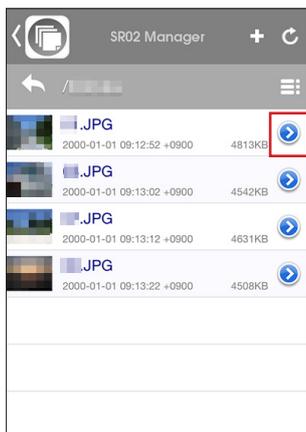
[はい] をタップ

3



フォルダーをタップ

4



削除するファイルまたはフォルダーの アイコンをタップ

※ アイコンをタップすると、一つ上のフォルダーに戻ります。

削除が終わると元の画面に戻ります。
以上でファイルの削除は完了です。

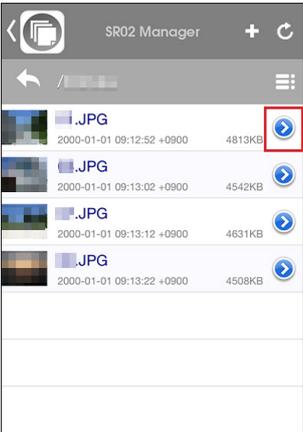
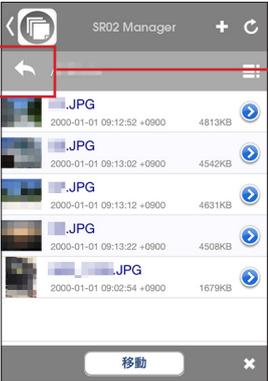
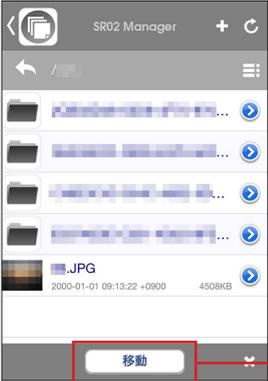
ファイルを移動する

※ 画面例：iOS

本製品に接続した SD カードや USB メモリーのファイル、またはダウンロードしたファイルを別のフォルダーに移動する方法について説明します。

※ スマートフォン等のファイルは、「SR02 Manager」でダウンロードしたファイルのみ移動できます。

- 1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する

- 2 
 - 本製品内のファイルを移動する場合は、[すべてのファイル] をタップ
 - ダウンロードしたファイルを移動する場合は、[ローカルファイル] → [ダウンロード済みファイル] の順にタップ
- 3 
 - フォルダーをタップ
- 4 
 - 移動するファイルまたはフォルダーの  アイコンをタップ
 - ※  アイコンをタップすると、一つ上のフォルダーに戻ります。
- 5 
 - [移動] をタップ
- 6 
 -  をタップ
- 7 
 - 移動先フォルダーをタップ
- 8 
 - [移動] をタップ

移動が終わると元の画面に戻ります。
以上でファイルの削除は完了です。

設定の確認・変更方法

※ 画面例：iOS

「SR02 Manager」から本製品の設定を確認、変更することができます。

1 ホーム画面から「SR02 Manager」をタップし、起動する



「設定」をタップ

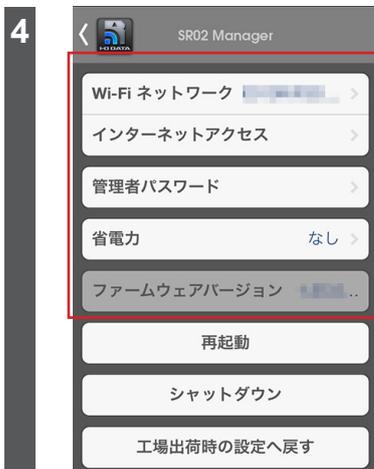


① ユーザー名に「admin」を入力

② パスワードに「admin」を入力

※ 管理者パスワードを変更している場合は、変更後のパスワードを入力します。

③ 「ログイン」をタップ



現在の設定内容を確認

※ 各項目をタップすると内容を変更することができます。

WFS-SR02設定	
Wi-Fiネットワーク	SSIDと暗号キーを確認、変更できます。 ⇒「無線の設定を変更する方法」24 ページ参照
インターネットアクセス	本製品を介して無線LANルーターに接続する設定がおこなえます。 ⇒「インターネットへの接続方法」23 ページ参照
管理者パスワード	本製品の設定画面を開くための管理者パスワードを変更できます。
省電力	設定した時間、本製品を操作しなかった場合、本製品の電源をオフにします。なし/5分/10分/30分から選択します。 (出荷時設定：5分) ※ 設定を変更する際は「インターネットアクセス」を「オフ」にしてください。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアのバージョンを確認できます。 ⇒「ファームウェアの更新方法」25 ページ参照
再起動	本製品を再起動します。
シャットダウン	本製品の電源をオフにします。
工場出荷時の設定へ戻す	本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。

以上で本製品の設定の確認は完了です。

インターネットへの接続方法

※ 画面例：iOS

本製品の [インターネットアクセス] の設定を [オン] にすると、Wi-Fi ストレージとしてご利用中でもスマートフォン等から本製品を介して無線 LAN ルーターに接続することができます。(スマートフォン等を無線 LAN ルーターに Wi-Fi 接続しなおさなくともインターネット等に接続できます。)

▼ インターネットアクセス：オフ（出荷時設定）



▼ インターネットアクセス：オン



1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する



[設定] をタップ



① ユーザー名に [admin] を入力
② パスワードに [admin] を入力
※ 管理者パスワードを変更している場合は、変更後のパスワードを入力します。
③ [ログイン] をタップ



[インターネットアクセス] をタップ



[インターネットアクセス] を [オン] にする
※ Android の場合、チェックを付けます。



① 無線 LAN ルーターの SSID をタップ
② [適用] をタップ



① 無線 LAN ルーターの暗号キーを入力
② [OK] をタップ



⇒ 設定画面に戻ります。

以上で設定は完了です。

無線の設定を変更する方法

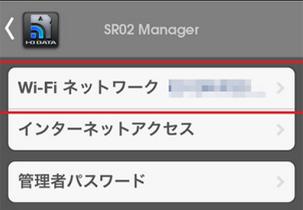
※ 画面例：iOS

本製品の SSID や暗号化設定を変更する場合は、以下の手順で設定します。

- 1 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する

- 2


[設定] をタップ
- 3


① ユーザー名に [admin] を入力
 ② パスワードに [admin] を入力
 ※ 管理者パスワードを変更している場合は、変更後のパスワードを入力します。
 ③ [ログイン] をタップ
- 4


[Wi-Fi ネットワーク] をタップ
- 5


① 変更する項目を設定
 ② [適用] をタップ
- 6


① [OK] をタップ
- 7


② [再起動] をタップ
- 8


ホーム画面から [設定] をタップ
- 9 本製品と Wi-Fi 接続し直す
 (「スマートフォン/タブレットと Wi-Fi 接続する」14 ページ参照)
- 10 ホーム画面から [SR02 Manager] をタップし、起動する


[切断] になったら、
「SR02 Manager」を終了する
 ※ iOS の場合、ホームボタンを 2 回押して終了します。
 ※ Android の場合、端末の戻るボタンを押して終了します。

以上で無線の設定の変更は完了です。

SSID	本製品のSSIDを変更する場合、任意の英数字を入力します。 ※ 半角英数字のみ対応 ※ 出荷時設定は本製品底面に記載しています。
パスワードを使用する	本製品の暗号キー (KEY) を使用しない場合は、[オフ] にします。(出荷時設定：オン) ※ オフにすると他人にデータを閲覧される可能性があります。ご注意ください。
Wi-Fiパスワード (8文字以上)	本製品の暗号キー (KEY) を変更する場合、任意の英数字を入力します。 ※ 半角英数字で8文字以上入力します。 ※ 出荷時設定は本製品底面に記載しています。

ファームウェアの更新方法

※ 画面例：iOS

本製品のファームウェアをバージョンアップする方法を説明します。本製品と同じネットワーク上のパソコンから操作します。

注意

本製品を満充電してください

ファームウェアの更新中に充電がなくなった場合、本製品が故障します。
 (充電方法については「充電する」10ページ参照)
 また、ファームウェアの更新中に本製品の電源は切らないでください。

ヒント

本製品と同じネットワーク上のパソコンとWi-Fi接続します

無線 LAN 機能があるパソコンをご用意ください。



1

本製品と同じネットワーク上にあるパソコンを用意する

2

本製品と Wi-Fi 接続する

※ パソコンに内蔵の無線 LAN 用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください

▼ Windows 8 の場合

- ① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示
- ② [設定] をクリック
- ③ 無線のアイコンをクリック



- ④ [xxxxWFSSR02] を選択



※ "xxxx" は機器により異なります。
 ※ SSID の出荷時設定は、本製品裏面に記載しています。

- ⑥ 本製品の暗号キー (11 桁) を入力



※ 暗号キー (KEY) は本製品の底面に記載しています。

- ⑦ [次へ] をクリック
- ⑧ この画面が表示された場合は、[はい、共有をオンにしてデバイスに接続します] をクリック
- ⑨ 自動的に Web ブラウザーが起動した場合は、[アクセスを有効にする] をクリック

▼ Windows 7 の場合

- ① 画面右下のタスクトレイにある [ワイヤレスネットワーク接続アイコン] をクリック

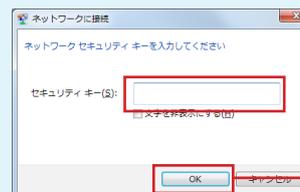


- ② [xxxxWFSSR02] を選択



※ "xxxx" は機器により異なります。
 ※ SSID の出荷時設定は、本製品裏面に記載しています。

- ④ 本製品の暗号キー (11 桁) を入力



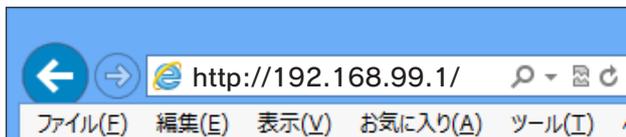
※ 暗号キー (KEY) は本製品の底面に記載しています。

- ⑤ [OK] をクリック

3 Web ブラウザーを起動し、以下にアクセス
<http://www.iodata.jp/r/4388>

4 ご利用の OS をクリックし、最新のファームウェアファイルをダウンロードし、ファイルを解凍しておく

5 Web ブラウザーを起動し、以下にアクセス
<http://192.168.99.1/>



6

① ユーザー名に [admin] を入力
 ② パスワードに [admin] を入力
 ※ 管理者パスワードを変更している場合は、変更後のパスワードを入力します。
 ③ [OK] をクリック

7

[ファームウェアのアップデート] をクリック

8

① [参照] をクリックし、
 手順 5 でダウンロードしたファームウェアの更新ファイルを選択
 ② [アップロード] をクリック
 ③ 画面が元に戻ったら、[現在のバージョン] を確認する

以上でファームウェアのバージョンアップは完了です。

スマートフォン等を充電する（モバイルバッテリーとして利用する）

本製品をスマートフォン/タブレットの充電器として利用することができます。
以下の手順で、スマートフォン/タブレットを充電します。

ヒント



充電可能なモバイル機器について

iPad、iPad mini への充電には対応していません。
また一部の Android スマートフォンでは充電できない場合があります。
モバイルバッテリーモードで充電できない場合は、SD カードリーダーライターモードで充電をお試しください。

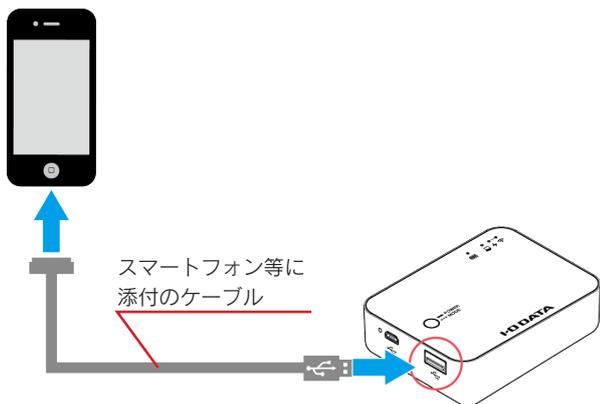
ヒント



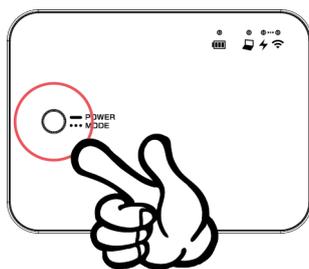
本製品が満充電の状態であっても、モバイル機器によっては満充電にできない場合があります

※ iPhone 4S/5 の場合は満充電可能です。

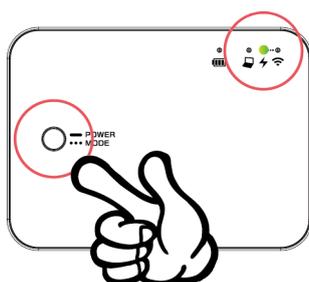
1 スマートフォン等に付属の USB ケーブルで、本製品の USB ポート（A コネクター）とスマートフォン等を接続



2 POWER/MODE スイッチを長押しする（約 3 秒）



3 ① POWER/MODE スイッチを短押しする（約 1 秒）



② モバイルバッテリーモードランプ（⚡）が緑点灯していることを確認

⇒ スマートフォン等の充電を開始します。

SDカードリーダーライターとして利用する方法

本製品の電源を入れずにパソコンにつなぐと、SDカードをリムーバブルディスクとして利用できます。

※ 本製品のUSBポートに接続したUSBメモリ等は、パソコンでは認識されません。アプリ「SR02 Manager」でのみご利用いただけます。

ヒント

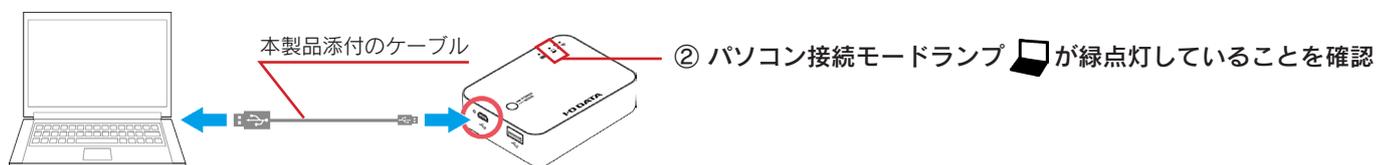


本製品の電源はオフの状態で作成します

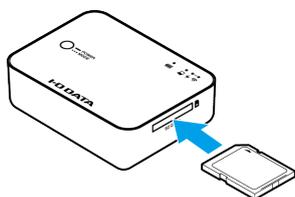
本製品の電源をオンの状態でパソコンに接続すると、Wi-Fi接続状態となり、リムーバブルディスクとして認識されません。

※ SDカードリーダーライターモードランプ  が緑点滅中（データ読み書き中）に本製品の電源ボタンを押したり、メモリーカードを抜かないでください。データやメモリーカードが破損する恐れがあります。また、本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。

1 添付のUSBケーブルを本製品とパソコンのUSBポートに挿す



2 SDカードの向きを確認し、SDカードスロットに水平に最後まで押し込む



3 (マイ) コンピューターを開き、「リムーバブルディスク」アイコンが追加されていることを確認

以上でパソコンへの接続は完了です。リムーバブルディスクとしてご利用ください。



SDカードの取り外し方法

1

以下のいずれかの方法で取り外す

- ・ (マイ) コンピューターからリムーバブルディスクアイコンを右クリックし、[取り出し] をクリック
- ・ タスクトレイ (通知領域) にあるハードウェアの取り外しアイコンから「Flash Card Reader/Writer」の「USB 大容量記憶装置の取り外し」をクリック (右の画面例参照)
- ・ Mac OS の場合、該当するドライブアイコンをゴミ箱へドロップ & ドロップし、捨てる

▼ 画面例：取り外しアイコンから取り外す場合

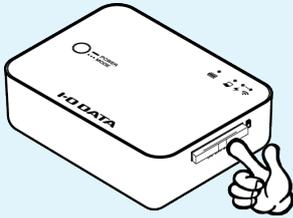
① クリック



③ クリック

2

SD カードを押して、抜く



※ SD カードリーダーライターモードランプ  が消灯または点灯していることを確認してください。

SD カードリーダーライターモードランプ  が緑点滅中 (データ読み書き中) は SD カードを抜かないでください。

動作環境

<http://www.iodata.jp/product/smartphone/goods/wfs-sr02/spec.htm>

仕様

無線LAN	
無線LAN規格	IEEE802.11b/g/n
通信周波数	2.4GHz
チャンネル	IEEE802.11b/11g/11n : 1~13ch
伝送速度	IEEE802.11n : 最大150Mbps、 IEEE802.11g : 最大54Mbps、 IEEE802.11b : 最大11Mbps
SDカードインターフェイス	
対応規格	SD Physical Layer Specification Ver.3.0準拠
ポート	×1
対応カード	SD/SDHC
対応容量	2GB以上32GBまで
USBインターフェイス (microB)	
対応規格	USB 2.0 Specification
ポート	Micro B レセクタブル ×1
伝送速度	最大 480Mbps
USBインターフェイス (A)	
対応規格	USB 2.0 Specification
ポート	Standard A レセクタブル ×1
伝送速度	最大 480Mbps

その他	
バッテリー容量	5,000mAh (iPad、iPad miniへの充電には対応していません。)
連続使用時間	スタンバイ時(※1) : 約15時間、 連続使用時(※2) : 約11時間 (SDカード接続時)
本体への充電時間	約7.5時間(充電環境により異なります。)(※3)
電源 (入力)	DC5V/最大1.0A (USBポート(micro B)への充電)
電源 (出力)	DC5V/最大1.5A (USBポート(A)より給電)
消費電力	最大2.3W (USB機器への給電なし)
外形寸法	72(W) × 98(D) × 18(H)mm (突起部含まず)
質量	約125g (本体のみ)
使用温度範囲	5~35℃
使用湿度範囲	45~85% (但し、結露しないこと)
同時アクセス台数	最大8台まで
対応規格/環境対応	電波法/RoHS指令準拠

《測定条件》

- ※1 デバイスを接続せず、SDカードリーダーライターモード (Wi-Fi 接続待機中の状態) で電源が切れるまでの時間を測定。
- ※2 SDカード (SDH-W32G) を装着し、SDカードリーダーライターモードに設定し、iPhone 5でSDカード内の動画データ (mp4/ 約3.87GB) を再生しつづけ、本体の電源が切れるまでの時間を測定。
- ※3 本体の充電が空の状態、iPhone 4S用のACアダプター (DC5V/1A) を使って充電し、満充電となるまでの時間を測定。

出荷時設定

SSID	xxxxWFSSR02 (本製品底面に記載。"xxxx" は機器により異なります。)
パスワードを使用する	オン
Wi-Fi パスワード	本製品底面に記載のKEY
インターネットアクセス	オフ
省電力	5分

困ったときには

以下より該当するトラブルの状態を参照してください。

弊社Webページにある製品Q&Aもあわせてご覧ください

→ <http://www.iodata.jp/support/>

Q Wi-Fi接続できない

- A
- 本製品と接続機器（スマートフォン、パソコン等）を近づけてみてください。
 - パソコンの内蔵無線 LAN 機能が無効（オフ）になっている場合は、有効（オン）にしてください。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
 - 本製品の底面に記載の SSID と暗号キー（KEY）を確認し、もう一度 Wi-Fi の接続をお試しください。

Q 設定画面が開けない

- A
- インターネットランプが点灯しているか確認してください。
 - 上記「Q:Wi-Fi 接続できない」の対処をお試しください。

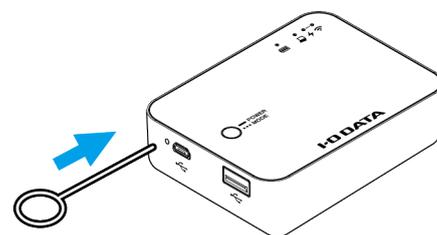
Q 出荷時設定に戻す方法

A

本製品の RESET スイッチで戻す方法と、アプリで戻す方法があります。
出荷時設定に戻すと設定内容はすべて出荷時設定に戻ります。
出荷時設定に戻したら、再度はじめから設定し直してください。

▼ RESET スイッチで戻す方法

- ① RESET スイッチに細いピン等を挿し、約 15 秒長押しし、離す
⇒本製品が再起動します。
- ② SD カードリーダーライターモードランプ  が一度青点灯し、緑点灯にかわるまで待つ



▼ アプリ「SR02 Manager」で戻す方法

- ① 「SR02 Manager」を開く
- ② 「設定」をタップ
- ③ 「工場出荷時の設定へ戻す」をタップ
- ④ 元の画面に戻るまで待つ
⇒本製品が再起動します。
- ⑤ SD カードリーダーライターモードランプ  が一度青点灯し、緑点灯にかわるまで待つ

以上で出荷時設定に戻りました。

Q スマートフォン等からインターネットに接続できなくなった

A

本製品を Wi-Fi ストレージとしてご利用になる場合は、本製品とスマートフォン等を Wi-Fi 接続するためスマートフォン等から無線 LAN ルーターに接続できず、インターネット等をご利用いただけません。本製品使用後に電源をオフにするか、本製品の「インターネットアクセス」の設定をオンにすると無線 LAN ルーターに接続することができます。（「インターネットへの接続方法」23 ページ参照）

Q 「SR02 Manager」で動画を再生しようとするときエラーが表示される

A

「SR02 Manager」が対応していないファイル形式の可能性があります。再生する動画ファイルのファイル形式に対応したアプリで再生をお試しください。

Q 本製品の電源が切れてしまう

A

出荷時設定では省電力が有効となっており、設定した時間、本製品を操作しなかった場合、本製品の電源をオフにします。（出荷時設定：5 分）
本製品の設定画面を開き、「省電力」の設定を「なし」またはご希望の時間に変更してください。（「設定の確認・変更方法」22 ページ参照）

Q 「SR02 Managerを終了し、WFS-SR02に再接続してください。」のメッセージが出る

A

Wi-Fi 接続が切れています。[OK] をタップし、スマートフォン等の設定画面から本製品に Wi-Fi 接続しなおしてください。（「スマートフォン/タブレットと Wi-Fi 接続する」14 ページ参照）

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

弊社サポートページにて、**以下をご確認ください**

▼ 弊社サポートページ

<http://www.iodata.jp/support/>



- 1 「画面で見るマニュアル」の「困ったときには」を参照
- 2 「Q&A よくあるご質問」を参照
- 3 最新のソフトウェアをダウンロード



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話 ▶ 050-3116-3017

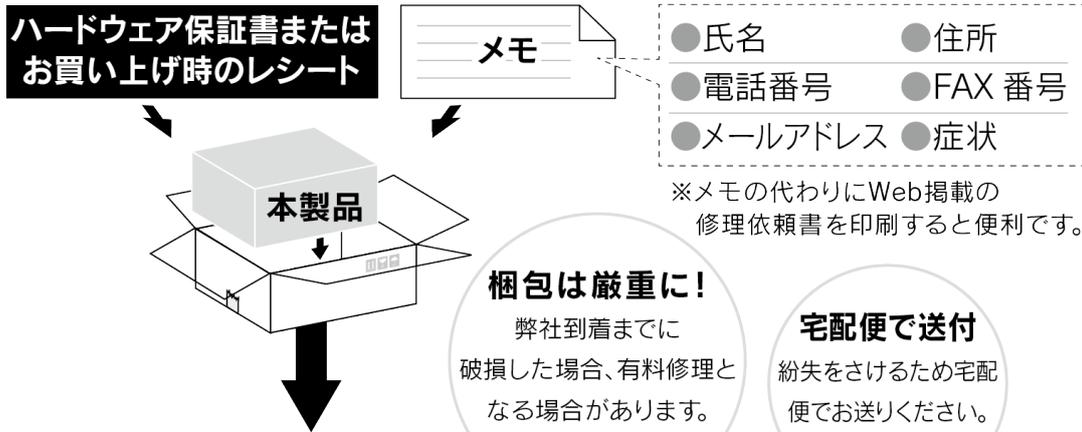
受付時間 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご用意いただく情報▶製品情報(製品名、シリアル番号など)、PCや接続機器の情報(型番、OSなど)

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料) 金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。
弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

【ユーザー登録はこちら】・・・<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。(例 : ABC1234567ZX)

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【使用ソフトウェアについて】

本製品は、GNU General Public License Version 2.0 June 1991 に基づいたソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。